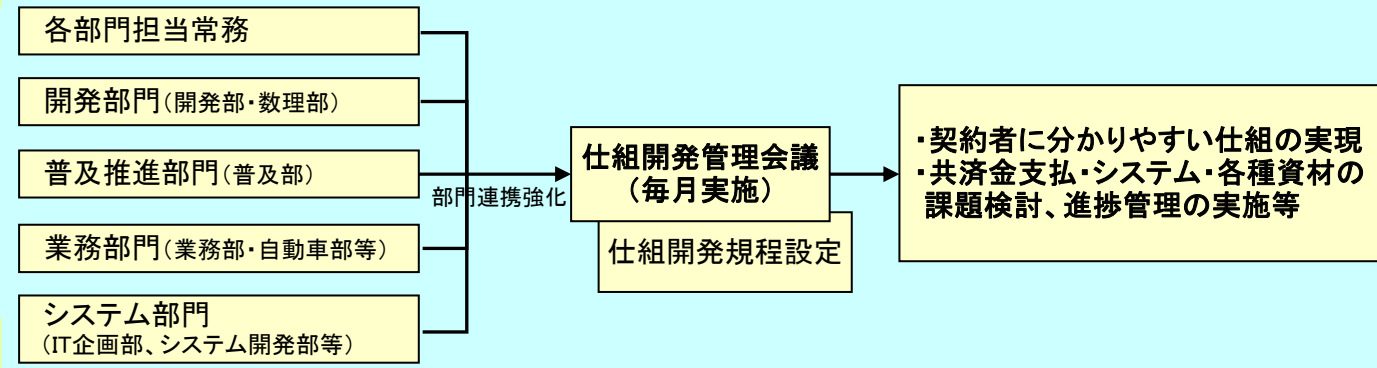


取組目標

○ 仕組開発管理態勢の見直し・整備

仕組開発にあたっての手続きを定めた「仕組開発規程」を設定し、仕組開発部門と関係部門との間に連絡漏れや理解不足が生じ、各種資材、システム等の変更に誤りや漏れが生じることのないよう、各部署間の協議、情報交換が円滑かつ適正に行われることを確保する。

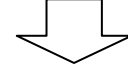
実行状況



効果

○ 仕組開発管理態勢の強化

- ・仕組開発において適切な共済金支払の実施に対する重要性が認識
- ・関連部門の連携を強化する体制が構築



仕組開発段階から共済金の支払漏れの防止が図られる態勢が整備